事務事業評価＆総合計画実施計画調査シート

	コード	名　　称	区分	コード	名　　称
事業名	681	行政バス運行経費	会計	01	一般会計
			款	02	総務費
基本施策	51	市内交通機関の利便性を高める	項	01	総務管理費
			目	06	企画費
施策	1	バスの利便性向上	細目	105	バス等対策事業経費
			細々目	01	行政バス運行経費

基本計画該当頁	181	行革大綱の重点事項番号	7
担当部課 コード	600100	評価者氏名	大谷　泰紀
担当部課 名称	島ヶ原支所　総務振興課	連絡先	59 － 2053 (内線) 11

事業種別	継続	補助	事業類型	Ⅰ	ソフト事業	2次評価対象分

事業実績

活動指標	単位	実績値 H18		実績値 H19		目標値 H20	目標値 H21
運行便数	便	目標	8	目標	8	8	8
		実績	8	実績	8		
利用料金	円	目標	170000	目標	400000	1193200	1193200
		実績	241200	実績	506500		
		目標		目標			
		実績		実績			

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値 H18		実績値 H19		目標値 H20	目標値 H21
年間利用者数	年間利用者数を指標とする。	人	目標	7679	目標	7500	7600	7600
			実績	7483	実績	7805		
収支率	運行経費を分母とし、行政バスの利用料を分子とする収支率を指標とする。	%	目標	5	目標	10	30	30
			実績	6.3	実績	13.2		

事業の計画・内容

	対象等（何を、誰を）	成果（どうなるのか）
事業目的	公共交通機関の空白地域における市民 （※対象件数　323人　）	行政バスを運行することにより、公共交通機関空白地域の生活手段の確保と、高齢者等交通弱者の移動手段を確保する。

根拠法令・要綱等			
開始年度	平成　16　年度	関連事業	
終了年度	平成　　年度		

事業内容	・公共交通機関の空白地域である山菅・不見上区に行政バスを運行し、移動の確保と高齢者等交通弱者の移動手段の確保をすることができた。 ・1日8便の運行を行った。	状況変化等	平成18年度に伊賀市交通計画が策定され、それに基づき、平成20年1月に伊賀市統一の料金に改定した。

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	管内において一段と高齢化の進んだ山管、不見上地区において高齢者等の交通弱者の移動手段を提供する必要がある。
有効性	3	高齢者等交通弱者の利用には有効である。
達成度	3	利用者も増加傾向にある。
効率性	2	20年1月に利用料の改定を行ったが、収支バランスがとれるまでに至らない。 福祉施策からも更なる大幅な料金改定は難しい。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
B	現状維持	運行時間帯、運行コースを検討し、利便性の向上を図る。

整備内容

1 建設用地	
2 建設面積（延床面積）	
3 規模・構造	
4 総事業費	千円

運営体制

1 運営主体	□直営　□指定管理　□民間委託等
委託先	（　　）
2 配置（予定）人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

進捗状況

年度	
委託	
工事	
進捗率（%）	

事業内容

	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容				平成22年度 計画内容				平成23年度 計画内容			
	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
				(千円)				(千円)				(千円)				(千円)				(千円)				(千円)
	運行業務委託			3,831	運行業務委託			3,831	運行業務委託			4,100	運行業務委託			4,100	運行業務委託			4,100	運行業務委託			4,100
					その他の経費			4	その他の経費			22	その他の経費			22	その他の経費			22	その他の経費			22
	事業費計(A)		Σ	3,831	事業費計(A)		Σ	3,835	事業費計(A)		Σ	4,122	事業費計(A)		Σ	4,122	事業費計(A)		Σ	4,122	事業費計(A)		Σ	4,122
事業投入人員	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720
フルコスト　(A)＋(B)				4,551				4,555				4,842				4,842				4,842				4,842

事業費（人件費除く）の財源内訳

		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
(A)	事業費	3,831	3,835	4,122	4,122	4,122	4,122
Aの財源内訳	国庫支出金						
	県支出金			826	708	590	590
	地方債						
	受益者負担						
	その他	241	506	1,193	1,193	1,193	1,193
	一般財源	3,590	3,329	2,103	2,221	2,339	2,339
	計	3,831	3,835	4,122	4,122	4,122	4,122
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等	行政サービス巡回車使用料	行政サービス巡回車使用料	行政サービス巡回車使用料 市町村自主運行バス等運行費補助金	行政サービス巡回車使用料 市町村自主運行バス等運行費補助金	行政サービス巡回車使用料 市町村自主運行バス等運行費補助金	行政サービス巡回車使用料 市町村自主運行バス等運行費補助金